
バカとテストと召喚獣 ~ 文月NO.3の問題児 ~

ヌウンノオア!

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

バカとテストと召喚獣〜文月NO.3の問題児〜

【Nコード】

N8621Z

【作者名】

又ウノオア！

【あらすじ】

文月学園。そこに名を連ねる問題児、学年、いや学園一バカな少年“吉井明久”、学園に騒動を巻き起こす火種を作る少年“坂本雄二”そして明久、雄二の計画にさらにブーストをかける学力ワースト2の少女“岸谷ルリ”。そんな3人が中心に巻き起こす、Fクラス旋風で学園生活はどうなっていくのか！

プロローグ（前書き）

初投稿です！ 前から書いてみたいと思っていてついに手を出してしまいました！

未熟ですが、どうぞよろしくお願いします。

感想も書いていただけると嬉しいです。

プロローグ

文月学園に咲き誇る桜が舞い落ちる。それはまるで私の2年生の進級を泣いて喜んでくれているようだ。

ん？ それじゃあ私が留年しなかったのが奇跡だと思われているみたい．．．．．忘れよう。こういう時に忘れやすい私の頭は便利です。みんなはバカにするけど．．．．．。

?? ? ? ? ?

「岸谷、おはよう」

「あ、鉄人先生。おはようございます」

私をドスのきいた声で呼び止める声。声の主は鉄くろがねの肉体を持つ生活指導の鬼、西村教諭です。問題児はみんな先生のことを恐れています。私は．．．．．

「．．．．．岸谷。そんなに俺の補習が受けたいか？」

．．．．．とても恐れています。

「え、遠慮します」

「そっいえば1年の最後に貴様だけ補習から逃げ出してたな？ そ

の分を今やってもいいんだぞ？」

「あの時は結局英語で反省文書かされたじゃないですか！」

トライアスロンが趣味という超肉体派教師、西村先生が行う補習から逃げ出すのはほぼ不可能。私もあの時は校門まで逃げたのですが結局捕まりました。

「まあいい。今年もお前の面倒はたつぷり見ることになるだろうからな」

死刑宣告です。早くも私は死刑宣告を出されてしまいました。誰かが弱い私を助けて。

「そんなことより、ほら」

「あ、クラス分けの紙ですか？」

「そうだ」

「ちなみに鉄ーー西村先生は今年も担任をするんですか？」

「いや、俺は今年はクラスを受け持たない」

やった！これでどこのクラスでもいいです！！

「……………顔に出てるぞ」

……………しまった。ポーカーフェイスで有名な私としたことがうっかり。

「それより岸谷、貴様の観察処分者の取り消しについてだが」

「あ、考えてくれました!?」

去年、私は何故かバカの代名詞である“観察処分者”の称号を手

に入れてしまいました。でも観察処分者は弱い乙女の私にとつては危険な称号だったため、どうか取り消してくれと頼んだのです。

「ああ、貴様が学年ワースト30に入ってたなら取り消すというところが会議で決定した」

「で！ どうなったんですか!？」

「それは封筒の中に一緒に詳細が入っているから確認してみろ」

ワースト30なんかに入っているわけないのですが、それでも人は気になっちゃうものです。私は急いで封筒の上の部分を破き、紙を開いて書かれているクラスを確認する。

『岸谷ルリ………Fクラス』

うっ、Fクラス………。でも設備ならいつでも“試召戦争”で奪えちゃいますから目を瞑りましょう。本題の“観察処分者”については………

『ワースト2さね。よくそれでこんな頼みごとが出来たものだねクソじゃり。』
学園長がくえんちやうより

………

「あの………ババア。 “学園長” くらい私でも読めるわ!」

こうして、私の最低な環境での学園生活が幕を開けた。

オリ主設定

名前：岸谷ルリきしたに

性別：女

年齢：16歳

身長：154・1cm

体重：????

容姿：若干つり目で小顔。髪は水色で髪型は日によって違う。（時々雄二にやられるパイナップルヘアは嫌い）ウエストも細く、胸の大きさの見た目はDカップくらいだが、着痩せするタイプで脱ぐと凄いらしい。（ムッツリー二談）

性格：仲間を躊躇いなく生贄、または抹殺できるというFクラスの思想をしつかり持っている頼もしい？性格。しかし人によっては態度を変えろという、いかにも人間らしいこともやる。なので、人それぞれ彼女の性格の評価が違う。しかしこれだけは周りの人間の認識が一致している。ルリは学力関係なくてもバカだ。

学力：振り分け試験で学年ワースト2の成績をとったバカ。特に暗記科目が壊滅的。

第一問

バカテスト第一問

『調理の為に火にかける鍋を制作する際、重量が軽いのでマグネシウムを材料に選んだのだが、調理を始めると問題が発生した。このときの問題とマグネシウムの代わりに用いるべき合金の例を1つ挙げなさい』

姫路瑞希の答え

『問題点……マグネシウムは炎にかけると、激しく酸素と反応するため危険であるという点
合金の例……ジュラルミン』

教師のコメント

正解です。合金なので鉄ではダメと言うひっかけ問題なのですが、姫路さんは引っかけかりませんでしたね。

土屋康太の答え

『問題点……ガス代を払ってなかった事』

教師のコメント

そこは問題じゃありません

吉井明久の答え

『合金の例……未来合金（ すごく強い）』

教師のコメント

すごく強いと言われても

岸谷ルリの答え

『問題点 マグネットだとコンロに引っ付くから』

教師のコメント

マグネシウムです。ちゃんと問題を読みましょう

?? ? ? ?

二年F組と書かれたプレート。そして立ちはだかる廃屋のような教室。

. これはひどい。さっき見たAクラスとは大違い。

これが段差社会というやつですか

さて、そんなひどい教室に入る前に一つ、中にいるクラスメイ
ト達がどんなのか予想してみましよう。

予想1、勉強をサボってきたロクでもないオタク野郎ども。

. 入るのが躊躇われます。 私は違います

よ? 一日中ゲームしたりはしないですよ? 半日はあるけど

予想2、男子に囲まれたくてわざとFクラスになったホモ野郎ども。

. もっと嫌です。年がら年中男同士の絡みを見るなんて 私には耐えられない!!

予想3、私と同じクラスになりたくてFクラスになったイケメン達。
これが一番の有力候補ですね。私も中々いいスクールライフを過

「ごせそうですし。」

よし、大丈夫。私は信じてます。私を待つイケメンなクラスメイト達を！

そう思つて、私は勢いよくドアを開けてから中の皆に惱殺スマイルを浮かべながら言い放つた。

「みんな、おっはよ〜」

「うっせえぞ、このゴミ女！」

「……………予想4、ゴリラ……………だっつ！？」

「誰がゴリラだ！？朝っぱらから失礼な野郎だな！！」

「あなたに言われたくないよっ！？……………ってああ、雄だつたのね」

私を見下ろしている意志の強そうな目と野性味たつぷりの顔。それにライオンのたてがみみたいなツンツンヘア！。そ

間違いない、私の悪友の“坂本雄二”。通りで私の美貌に気付かずゴミ女なんて言った訳だ。流石にゴリラに好かれるような容姿は持つてないですから。

「……………なんか急にお前をぶち殴りたくなつたんだが」

「……………ははっ、気のせいですよ」

野生の勘というのなんとも恐ろしいです。

「それで、なんで雄は教壇の前に立つてるの？」

お山の大将気どり？

「先生が遅れるらしいから、代わりにな」

「なんで雄が？」

「一応このクラスの最高成績者だからな」

「え？ まさか……雄がクラス代表？」

「そのまさかだ。これでこのクラスの全員が俺の兵隊だな」

……つまり雄を操れたら、クラスメイト全員は私の奴隷。
今年はメガネを使う頻度が増えそうですね。

「それより雄。私の席はどこ？」

「決まってねえ。自由に座れ」

席も決まってないとは……流石Fクラス。

「ん？ 座らないのか？」

「だって……まだアイツが来てないでしょ？」

「……ああ、そういうことか」

ニヤリと口の端を吊り上げる雄。こつやって意思疎通できるって、
何かと便利だね。

「すみません、ちょっと遅れちゃいましたっ」

来たっ！ このマヌケな声の主は間違いなく、

「早く座れ、このウジ虫野郎」

「遅いわよっ、この生涯童貞野郎」

「ひどいっ！ 特にルリのは枕を每晚濡らすほど傷ついた！」

よし、これでようやく席につける。

私は後ろでギャーギャー騒いでいる少年を無視して、空いている
席についた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8621z/>

バカとテストと召喚獣～文月NO.3の問題児～

2011年12月28日00時54分発行